

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月21日

計画の名称	高知市南海トラフ巨大地震等の気象災害に備えた大規模盛土造成地等の耐震化にむけた地域づくりの推進												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	高知市												
計画の目標	今後発生が予想される大地震による地盤変動が原因となって、甚大な被害が発生する可能性の高い盛土造成地において、基礎資料整理や現地踏査の結果に基づき、第二次スクリーニングの相対的な優先度を評価する第二次スクリーニング計画を策定する。その後、第二次スクリーニングの結果をもとに、必要に応じて造成宅地防災区域の指定及び滑動崩落防止工事を実施していき、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	68	A	68	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	地震時の盛土崩壊による被害を未然に防ぐ対策につなげる第二次スクリーニング計画を作成する。 大規模盛土造成地の変動予測調査(第二次スクリーニング計画の作成)の実施割合(最終目標値)を100%とする。 第二次スクリーニング計画の作成が完了した大規模盛土造成地数/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	高知市	直接	高知市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(柴巻地区外)	第二次スクリーニング計画作 成 N=388箇所	高知市						68	-		
												小計						68		
												合計							68	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として高知市で実施

事後評価の実施時期

令和5年7月

公表の方法

高知市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、対象の変動予測調査を実施し、第二次スクリーニング計画を作成した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

滑動・崩落のおそれがある大規模盛土造成地については、第二次スクリーニングの実施を検討していく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	100%	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%